

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校体育大会				所管	教育委員会 学務課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	その他		[法令等名]	台東区中学校体育大会兼東京都中学校総合体育大会台東区予選会大会要項				
	事業対象	台東区立中学校(7校)及び都立白鷗高等学校附属中学校の生徒							
	事業目的	中学校における体育活動を応援し、競技を通して心身の健康づくりに役立てる。							
	事業内容	各学校及びリバーサイドスポーツセンターで各種大会を実施。連合陸上競技大会については、夢の島競技場にて実施。東京都中学校体育連盟に加盟し、中学校7校分の加盟金、その他都大会含む上位大会へ出場する生徒の運賃・宿泊費・参加費を補助する。							
委託の有無	一部委託		委託内容	連合陸上競技大会運営業務(審判・記録等の競技運営)を委託					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	連合陸上競技大会参加生徒数 人		650	658	642	620		
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)				3,931	4,276	3,068		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,458	833	852		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			3,380	3,646	2,423		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			551	631	646		
		総経費			5,389	5,110	3,921		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			194	192	106		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
一般財源(区負担額)			5,195	4,918	3,815				
前年度から改善した事項		連合陸上競技大会においては、本年、会場が江東区夢の島競技場になり、新たな会場で、各学校体育主任、専門委員長、施設等と連携し事業を実施した。							
評価の視点		評価	評価の理由						
	必要性	4	競技を通して心身の健康づくりに役立てるとともに、他校との交流を深めるためにも必要である。						
	効率性	3	大会運営にあたる経費は必要最低限におさえ、必要な協議運営を実施した。						
	手段の適切性	3	運営人数が少ないながらも大会は円滑に実施されている。						
	目的達成度	3	生徒の心身の健康づくりに役立っている。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
生徒の健康づくりに役立つ体育活動は学校生活に欠かせない事業であり、引き続き実施していく。						維持			